科目番号	53008	分類	専門科目 看護教育科学領域	履修者	看護科学コース （看護教育・研究者プログラム）	学年
科目名	看護教育学特論Ⅱ （ Advanced Study in Science of Nursing Education Ⅱ ）					1 配当セメスター 後期
担当者	○上國料　美香	区分	選択	単位	2	時間数 30

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連	
【概要】 看護教育学研究に取り組む研究者に必要な知識の習得を目ざす。看護教育学研究の体系、研究方法論などを学習するとともに、研究論文の閲読をとおして研究成果の看護基礎・卒後・継続教育への活用を考察する。 【目標】 1.　看護教育学研究に取り組む研究者に必要な代表的な研究方法論について説明する。 2.　看護教育学研究の批評をとおし、自身の研究課題への示唆を得る。 3.　看護教育学研究の成果を看護基礎・卒後・継続教育に活用する意義を考察する。	○	1. 看護学の継承・発展を担うための研究能力
	○	2. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力
	○	3. 臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を担うことができる能力
		4. 実践を行いながら学部学生の臨地実習指導、新人看護職員等の現任教育、生涯教育・卒後教育への支援や指導ができる能力

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第1回 第2～8回 第9～15回	ガイダンス 看護教育学研究の体系、関連する看護教育学研究の精読と批評 探求のレベル、関連する看護教育学研究の精読と批評	上國料美香
事前・事後学習	事前学習：授業内容に関する図書、文献、事前資料を閲読し、ディスカッションの準備をする。 事後学習：資料の加筆・修正、ディスカッション内容をまとめる。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組む。	
評価の方法	プレゼンテーション 40%、プレゼンテーション参加度20%、レポート 40% フィードバックは適宜行う。	
参考図書・資料等	◎　舟島なをみ：看護教育学研究 第３版, 医学書院, 2018. ◎　Diers, D. （小島通代他訳）：看護研究―ケアの場で行うための方法論, 日本看護協会出版会, 1984. ・　坂下 玲子：看護研究 第２版 (系統看護学講座別巻), 医学書院, 2023. ・　牧本清子他編：よくわかる看護研究論文のクリティーク 第２版, 日本看護協会出版会, 2020. ・　近藤潤子監訳：看護研究―原理と方法　第2版, 医学書院, 2010. （下記 7th ed の翻訳書） ・　Polit, D. F. et al.: Polit & Beck's Nursing Research: Generating and Assessing Evidence for Nursing Practice (12th Edition), Wolters Kluwer Health/Lippincott Williams & Wilkins, 2024. ・　黒田裕子他監訳：看護研究入門―実施・評価・活用―, エルゼビア・ジャパン, 2007. （下記 9th ed の翻訳書） ・　Gray, J. et al.： Burns and Grove's The Practice of Nursing Research: Appraisal, Synthesis, and Generation of Evidence (9th Edition), Elsevier Saunders, 2020. ・　舟島なをみ：質的研究への挑戦 第２版, 医学書院, 2007. その他、適宜に紹介する。◎必須図書	
備　考	オフィスアワーは、学生ホールの電子掲示板および学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。	